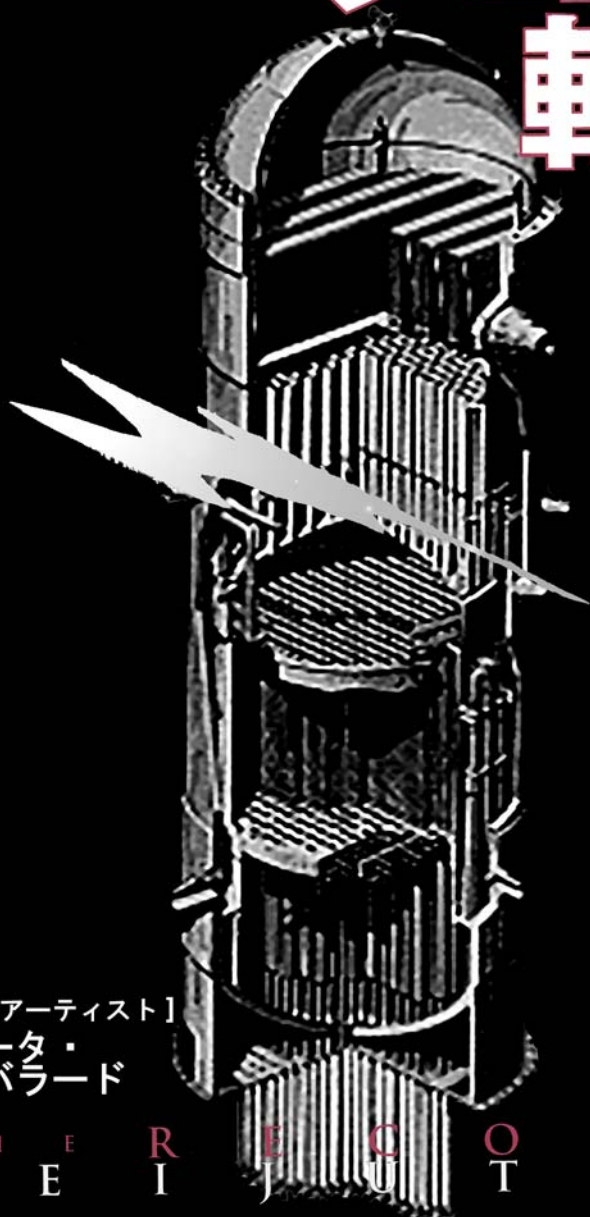


レコード 軽術

2002

秋

Vol.30



【今月のアーティスト】
アネータ・
アルバラード

T H E R E C O R D S D U
K E I C U T S U



Recycle
とじ込み
今月の資源回収



我が社のCDはここが違う！

世界的に権威が認められている音楽格付け
会社ミュージーズ社の評価付きです。

買って損しないのはジャスラック・ジャパンのCD

JASRAQ

(注1) ミューデイズ社は国際音楽家協会からAAAのランクを得ている格付け会社です。

(注2) 国際音楽家協会は国際音楽批評家連盟からADDのランクを得ています。

(注2) 国際音楽批評家連盟はミュージーズ社からDDDのランクを得ている団体です。

新型真空管式アンプ登場

その音は、海からやって来た...



6BX7 PP 片チャンネル 6 W

「タマのアンプの音は好きだが高くて」

それはもう過去の思い出

新回路方式で価格・音質・使いやすさをすべて実現

より多くの皆さんに親しんでいただくために愛称を募集します

Listen
Difference

Macintosh

今月のアーティスト

Artist of the Month

チリ出身のソプラノ歌手
アネータ・アルバラード
さん



ブッチーニのオペラ「マノン・レスコー」でこのほど衝撃的なデビューをしたアネータさんにお話をうかがった。

■急にお忙しくなつて大変でしょう、成功のカギは何だとお考えですか。

アネータ マノンは私の一部、それに尽きますね、ヒロインのマノン役をやらしていただかなかったら、歌手として知られるまでさらに年月がかかったでしょう。幸運でした。

■マノンは駆け落ちをしたり、大金持ちの妾になったり、たいへんな多面性を持った女性ですね。アネータさんはどこに共感しますか？

アネータ マノンに純情さを求める解釈もあるでしょうが、私はそうは思いません。男に翻弄されつつも自分の道をしっかりとつかむ、たくましい一面を描きたかったの。

■そういえば、警官に捕まる前、身近にあるありったけの宝石類をかき集める様子、真に迫ってましたねえ。刑務所に入ってから毅然として。アネータ マノンを演じられる人なら刑務所入り

も平気よ(笑)

■ところで、デビューのときの公演で恋人のデ・グリーユーを演じた萬田さんとはまた共演なさいます?

アネータ (きっぱりと) それはないわ、たまたま機会があっただけの話。デ・グリーユー役はこれからは私が選びます。

■でも、アネータさんをここまで有名にしたのも共演を持ちかけた萬田さんでしょう、義理もあるのではないですか。

アネータ (語気を強め) いいですか、だれでも有名になるためにはありつたけのことをしたいのよ。私、正直言って萬田さんとはしたくなかった。けれど、誘いを断つたらあと何があるの? 苦しかったあのころの私の境遇も考えてもらいたい。彼を利用しただけという人がいますが、とてもない。今度チリにオープンするオペラハウスは彼なしでは建ちませんでした、そちらの方にも光を当ててほしいものです。

■オペラハウスといいますと?

アネータ 青森県住宅供給公社が萬田さんの計らいで一四億円の資金を出し、建築中です。チリは土地も物価も安いから、日本のどこよりも立派なものになるでしょう。これが完成予想図よ。

■なんだか映画「風とともに去りぬ」に出てくる館みたいですね。

アネータ そう、私の趣味を入れてもらったの。私、今度はスカーレットの気分で何をやるうかしら。



下積みの生活から駆け上がった女性を画に描いたような人だった。地球の反対側に位置するチリと日本を結びつけた立て役者。もう日本に来ることはないかも知れない。数々の話題を残し風とともに去っていった。



新譜月評

交響曲

宇野咆吼

■ベルリオーズ『幻想交響曲』 シュラウド指揮 デブコ交響樂團



約二年前、東京電化会館で行われたライブ録音である。この録音の存在はマニアの間ではほぼ公知の事実であったが、このほどようやく存在が公式に認められ、CDに

て発売の運びとなった。これまで楽団側は録音の存在を強く否定、取材中そのことに話題が及ぶと席を立つことすらあった。どこかの国のやり方の真似はもうしないでもらいたい。

なぜここまでひた隠しにされなければならなかったかは終楽章を聴くとわかる。「怒りの日」のテーマで不気味な響きで現れる鐘の音がひどく濁っている。それでも初め

のうちは音量も十分に叩かれるが、三回目から急に控えめになる。

実は鐘にひびが入っていたのだ。備品係が点検中に落としたのが原因といわれるがそのあとの処理がまずかった。すぐに正直に申告すればいいものを発覚をおそれ、幻想交響曲の公演がないことをいいことに、ひた隠しにした。しかも、後任者もそのつぎの後任者も、もめ事をおそれ見て見ぬふりをしていた。

修理しようと思えば本番の前にだってなんとかなるだろう、そう思っていたのだろうが、手違いがあつた。修理に出されたのは「魔笛」の舞台で小道具に使われる小さな鐘だつた。備品係自ら手配をしなかったためのミスである。かくして本番はひびの入った鐘をこわごわ叩くというハメになつてしまった。

デブコ交響楽団といえば、堅実なことで知られ、音楽学生にとってはエリートコースの一つになっている。それがこのような不祥事を起こし、それを何年もひた隠しにしたとあつて、これまでのイメージが崩壊してしまった。

おかしい音を出している鐘を聴きながら人ごとのように弾いてる楽団員も問題だ。信頼の伝統が一瞬にして幻想と化すことを示した演奏。

【録音評】

この東京電化会館で演奏すると繊細な音色も鈍重になるといわれている。それに輪を加えて音がさえないのは高信頼を謳いつつも中身は旧態然とした録音設備にあるようだ。マイクセッティングを変えようにも前例がないものは実施できないという。三十年前の水準のままだ。

新譜月評

協奏曲

歌咲風邪彦

■プロコフィエフ…チェロ協奏曲第二番 木短調 作品一二五 小泉変一郎(VC) 金正目指揮 平壤中央交響楽団



とんでもないディスクが突然登場した。

日本と北朝鮮の巨匠が初めて激突した演奏のライブである。チェロ・ソロは、普段、永田町交響楽団を振っている小泉変一郎。管

弦楽を率いるのは平壤音楽大学総長の金正目。この注目の組み合わせに、日本はもとより世界の楽壇が注目したのである。

注目度に比較して、演奏は終始金のテンポに翻弄され、結果は散々なものとなった。

原因の一つは日本側楽壇の対応が大変にお粗末だったことにある。これだけの難曲を演奏することになったにも関わらず演奏曲目が前日になるまで決まらなかったし、小泉をバックアップするはずの永田町管弦楽団も霞ヶ関外務シンフォニカも右往左往

するばかりで、何の具体的支援も打ち出せなかった。日本楽壇の「外交力」のなさを見せつけられた思いがする。演奏の主導権を握る力は狡猾な金が一枚も二枚も上だ。

なのに金、ちよつと聴いただけでも最低十一カ所の振り間違いをやっている。そのうち八カ所は曲の命を絶つとも言えるような致命的な誤りだ。演奏終了後の記者会見で、金は自分の誤りを認め、謝罪はしている。しかし、真に誤りを認めているかどうかは極めて疑問だ。自分の振り間違いであるのに、ミスをした演奏者を処分する、などと発言しているのである。姑息な演奏家

としても著名な金。腹の中では何を考えているのか、演奏からはまったく伝わっていない。余談だが、この楽壇からは、退団者が続出しているという。金の指導力も疑われよう。

ちなみにこの演奏を機に、これまでまったくなかった両国の楽壇の交流を始めという。小泉は「この演奏が、その第一歩となれば」などと発言しているが、このような演奏をこれからも聴かされる聴衆は、たまたものではない。何はともあれ、両国楽壇の行く末を暗示させられる、破綻をきたした演奏であることだけは確かだ。

【録音評】 日本側はこの録音には不満で、公演終了後受け取りを拒否したが、土産として贈られたマツタケの段ボール箱に同梱されていたという。北朝鮮側で公にされた以上、やむなく公開ということになった。KGA10という旧ソ連製の盗聴用マイクで収録されたもので不鮮明。

新譜
月評

室内楽曲

諸君幸生

■チャイコフスキー…ピアノ三重奏曲《偉大な芸術家の想い出》
コンドデール・ライス（p）ヒラリー・クリントン（vn）アル・ゴージャ（vc）



全米音楽協会といえば、ブッシュ四重奏団を主宰しているJ・ブッシュが会長を勤める力のある団体である。その会長の補佐官を勤めているコンドデール・ライス女史

がピアノを担当しているCDが出た。

ライスはホワイトハウスに勤務したこともあり、むしろ政治畑で知られているが、かつてはピアノリスト志望だっただけあってピアノの腕前は定評がある。チェリストのヨーヨー・マとも共演した実績もある。

録音されたのは一昨年。注目すべきは顔ぶれだ。ヴァイオリンがクリントン前会長の夫人、チェロが前副会長のアル・ゴージャである。女二人に男一人、しかも、そのうち二人は仕事上でも結びつきありである。

面白くないのは蚊帳の外におかれたライス。かねてから憧れていたゴーヤと共演を申し出ていたのが実現したというのにとんだジャマが入ったとおかんむり。

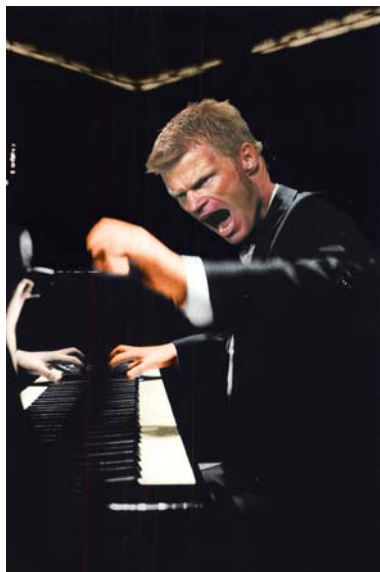
真相は明らかにされていないが、業を煮やしたライス女史、公演に先立って細工をしたらしい。チェロの譜面に一小節の力ツトを書き込んだという。チェロのミスはこの書き込みのままに弾いたため小節を数えられず、混乱してしまったのが原因といわれる。当時次期会長へと地固めに余念がなかったゴーヤにとってこの数え間違いは大きなダメージであり、すぐあとの会長選挙に僅差で落選する。

【録音評】 ホワイトハウスのイーストルームで録音。ここはケネディ時代カザルスが呼ばれて演奏したところのある由緒ある場所。曲のタイトルにふさわしい。ピアノ・トリオの録音としては拡がりが大きくピアノが奥まって聞こえるが奏者の熱演ゆえかそれなりにバランスが取れている。

これが事実であれば姑息極まりない話である。次期会長候補を失脚させておいて自分分は新会長の補佐官におさまるのだから、ライスの政治力も相当なものというか、女の嫉妬は恐るべしというか。これで世界の歴史が変わったかもしれない、というのは大げさにしても、考えさせる。

このディスクに録音されている演奏は問題のミスをしてしまった公演に先立ってホワイトハウスで行われた。情感のこもった熱演。ライスの火の出るような激しいタッチが後半になるほど輝く。これに応えるヴァイオリンがヒステリックになるのが惜しいが、一期一会の名演。

2002 年 6 月 30 日、 あの興奮のコンサートがCD化



ドイツからやって来た真のベートーヴェン弾き
オリバー・ファン・カーン 「熱情」



初版10000枚には100名様にはダビッド・ビーチャムの書き下ろし伝記「ベートーヴェンの生涯」(左)が当たる応募券付き。

ニッポンアーツ の新事業スタート

あなたの内部告発買い取ります！



不正を見つけたけれど、どこへ言ってもいいものか、失敗したときはどうする、...

もうこんなことで悩むことはありません。当社では告発内容をお預かりし、分析の結果さらに事実を積み重ね、もっとも効果的なタイミングで世に知らしめます。マスメディアへの情報提供、記者会見場の確保、想定問答集の作成など、これまで音楽ビジネスで培ってきたノウハウが発揮されます。

もちろん、提供者のあなたには存分の見返りを保証。正義のビジネスに参加下さい。

24時間電話受付中

おおさまのみみはロバのみみ
030-338-6833

聴かないCDはじゃんじゃん処分



最近聴いていないCDはどれかな？
新開発の自動取り出し機構付きの
CD棚なら即一覧表示。



試聴頻度管理
CD庫

所蔵CDそれぞれの聴かれた回数が自動記録
され、あまり聴かれないものはゴミ箱に。

ゴミ箱にたまったCDはオントモでリサイクル！

雑誌付録など聴かないCDを処分しましょう。処分CD5枚で新品CD1枚引き換え、さらにその中から抽選で5名様に試聴頻度管理CD庫をプレゼント

CD引換券 オントモグループ

有効期限 2002.10.1

オントモ燃処理(株)

編集後記

早いものというか、本号でなんと通巻30号。巷の月刊誌でも2年と持たないで休刊になることもあります。ましてや、15年も続くとは、間違いなく長命な部類です。

定期購読してくださっている方々からの声援なくしてここまで来ることはできませんでした。感謝しております。

今回はかずみさんから協奏曲月評の原稿をいただきました。

バックナンバーのハイライトおよび本誌発行に絡むエピソードなどは <http://www3.ocv.ne.jp/~yanagawa> で見ることができます。

レコード軽術 2002年秋号（通巻第30号）

2002.10.4 第1刷発行

2002.11.10 第2刷発行

編集発行人 柳川誠介

〒195-0054 町田市三輪町539-119

TEL&FAX (044) 989-8510

yanagawa@m2.ocv.ne.jp

PDF01426@nifty.ne.jp（パプロ小川）

印刷・製本 家内工業

hiroko-y@m2.ocv.ne.jp

